

No	③	分類	2-(2)-ア	資料名	心に残った「あのっこり笑顔」	学年	5年	領域	特別活動（学級活動）
----	---	----	---------	-----	----------------	----	----	----	------------

1 ねらい

- 男女共同参画社会の形成を阻害する固定的な役割分担意識を見直し、男女が互いに自分のよさを発揮し、共に豊かな社会を築こうとする意欲や態度をもつ。

2 趣旨

- 実在する幼稚園教諭の姿を通して、性別による固定的な役割分担意識について考える。
- 固定的な職業観にとらわれることなく、個性や能力に応じて男女が対等なパートナーとして様々な分野に参画し、互いにその人権を尊重しつつ、利益も責任も分かち合っているような社会をめざそうとする態度を育てる。

3 配慮事項

- してみたい仕事はまだ決まっていない児童には、これからゆっくり考えればよいことを伝え、強制しない。
- 学級に性同一性障害等の児童がいる場合は、その状況や、本人や保護者の気持ちを把握し、連携をしながら指導する等の配慮が必要である。

4 展開例

学 習 内 容	指 導 上 の 留 意 点
1 自分の将来の夢やしてみたい仕事をカードに書き、伝え合う。(できれば裏面に理由も書く。) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">大人になったらどんな仕事をしてみたいですか。</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・カードは大きなものにし、黒板に掲示して話し合いに使えるようにする。
2 男子から出た仕事、女子から出た仕事を分けて考えてみる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">男の人にしかできない仕事、女の人にしかできない仕事はありますか。</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・黒板に、分けて掲示する。 ・職種が少ない場合は、他にもいろいろあることを提示する。
<ul style="list-style-type: none"> ・どんな仕事も男女ともにできる。 ・仕事によっては、分けた方がいい仕事もある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・してみたい仕事の男女を入れ替えることにより、仕事の特徴を考えさせる。
3 資料を読み、二人の男の子が幼稚園の先生になった理由を考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">ようち園の先生を仕事に選んだのは、なぜでしょう。</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・二人の男の子が幼稚園の先生の仕事のよさを知ること、自分もしてみたいと思ったことに気づかせたい。 ・本文の「二人の夢、してみたい仕事を聞いた家族や友だちは、二人にどう言ったのでしょうか。」以下の□を空白にして意見を述べさせてもよい。 ・家族や友だちの応援が後押しになったことに気づかせたい。 ・「めずらしいね。」「男のくせに。」「女の仕事…」などの言葉に着目させ、男女共同参画社会の形成を阻害するものとそうでないものがあることに気づかせる。
4 自分が仕事を決めるとき、大切にすることは何かを話し合う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">自分の仕事を決めるとき、何を大切にすればよいでしょう。</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・先輩からのメッセージに目を向けさせ、将来の職業は、個性や能力に応じて、自分がなりたいものを選択すべきであることを確認する。 ・性別による誤った固定観念にとらわれず、いろんな分野に挑戦していこうとする気持ちをもたせたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・いろんな人の生き方を知って、参考にする。 ・自分のよさをいかせるものを選ぶ。 ・しんどくてもがんばれそうなものを選ぶ。 ・無理だと決めつけずに実現の方法を考える。 	